

令和 8 年 1 月 9 日

関係各位

令和 7 年度診療支援部部門長候補者選考実施の通知  
(臨床検査部門)

診療支援部長 山崎真一

このたび、診療支援部臨床検査部門において、部門長の公募をいたします。部門長候補者選考は、部門長会議の決定を経て、院内および院外へ公募することになっております。広島大学病院診療支援部の臨床検査部門を統括し、他部門と連携し、ご活躍いただける意欲ある方をお待ちしております。

選考方法

令和 7 年度部門長候補者選考実施要綱に沿って実施します。書類審査にて 3 名を上限として選考し、公聴会、公聴会後の面談、選考会議を経て決定いたします。

書類審査は診療支援部長、副診療支援部長、主任部門長で実施し、審査結果と公聴会の日程は別に通知します。

公聴会は診療支援部の全構成員へ公開し、選考会議は運営支援部長、診療支援部長、副診療支援部長で実施します。選考結果を以て当該部門長候補者として病院長へ推薦します。

別添

## 部門長の業務と応募要件

### 1. 部門長の業務

- 診療支援部長および管理室と連携し診療支援部の発展に努める
- 労働時間管理者として部門長および構成員の労働時間管理を行う
- 構成員の適切な労働環境の維持・改善に努める
- 構成員とコミュニケーションを図り、円滑な部門運営を行う
- 関係診療科および業務関係他部門長等と連携し、円滑且つ診療質の向上に努める
- 業務関係部門と連携し構成員の人材育成に努める
- 当該部門の将来展望を示し診療および学術・教育の支援を行う
- 広島大学病院の研究業績に貢献する組織運営を行う

### 2. 部門長候補者としての条件

- 副部門長の役職経験業務を3年以上有していること
- 学外からの応募においては相当する能力、経験等があると判断されること
- 部門の管理業務、事務処理能力に優れていること
- 人事管理・人材育成の能力に優れていること
- 課題解決能力を有し実践経験があること
- 診療業務・教育・研究にバランスがとれていること
- 病院経営を理解し部門の経営分析ができること
- 修士以上の学位を有し、かつ複数の筆頭学術論文を有することが望ましい
- 部門長就任後の在任期間が3年以上を有すること、更には5年以上が望ましい

以上